

## 第6回阪南地区薬薬連携研修会アンケート結果集計

日時：平成25年6月29日（土）14:30～16:30

場所：阪南市民病院 7階さつきホール

参加者：計30名（薬剤師会23名・阪南市民病院 薬剤部6名・その他1名）

### 【特別講演】「新病院における薬剤部の概要と今後の方針」

阪南市民病院 薬剤部 科長補佐 中埜 晴美

A よくわかった	10名
B だいたいわかった	3名
C ふつう	
D あまりよくわからなかった	
E わからなかった	

### 感想

・病院薬剤師の責任の重さを理解しました。今の病院薬剤師はすごく知識があり、びっくりした。当該薬局もがんばります。

・新病院の見学会の解説ありがとうございました。病院内の活動がわかり良かったです。

・入院患者から「病院薬剤師さんベッドまで来て」と要請されるケースは多いですか？

⇒阪南市民病院では、病棟に薬剤師専用のデスクがあり、常駐しています。自己管理できる方は、処方  
が新規に出た場合は、薬剤師が指導に行きます。自己管理出来ない方は、薬剤師が配薬ケースにセット  
しています。通常、薬剤管理指導は、週1回の算定ですが、病態や状態によっては、それ以上のかかわ  
りが多いのが現状です。患者様からの指名もありますが、それ以上に、医師・看護師からの相談の応需  
が多いのが実情です。（回答：薬剤部 町谷）

・本日は見学会ありがとうございました。普段は見る事の出来ない施設を見せて頂き、説明して頂き、  
ありがとうございました。また、病院の薬剤師さんの大変さや難しさ、やりがいも垣間見れた様な気が  
します。ありがとうございました。

・一歩、一歩前へ進んでいるのが、よくわかった。

・さまざまな患者様への配慮が随所に見られ、各部署の方に丁寧にご説明を頂き、本当にありがとうご  
ざいました。

・少ない人数で本来の業務以外に委員会への参加、夜勤など良く頑張っている。疲労でミスをしない様  
に気をつけて頂きたいと思います。

・始めて病院に来ました。隅々まで心配りが分かり、説明も完璧でした。今年入った薬剤師さんの説明  
も良く分かりました。説明を聞き、しっかり勉強しなくてはと思いました。

【特別講演】「泉南薬剤師会におけるインシデント発生時の概要」

泉南薬剤師会 会長 八田 守也

- |                |    |
|----------------|----|
| A よくわかった       | 8名 |
| B だいたいわかった     | 4名 |
| C ふつう          |    |
| D あまりよくわからなかった |    |
| E わからなかった      |    |

- ・事例をみて、対応・対策がとれるので、みんなが確認できるシステムをお願いします。
- ・インシデントについての説明ありがとうございました。インシデント情報の閲覧を知りたい。
- ・もう一度確認いたします。スタッフ一同情報を共有します。
- ・今一度、身を引き締めようと思いました。

今後企画して欲しい内容

- ・バイタルサインの勉強会があればお願いします。
- ・本日、医療事故⇒裁判の話が出たのですが、コミュニケーションの研修とか、接遇の研修とかちょっとワンポイント研修面白いかもです。
- ・新人教育、人材育成など。
- ・病院内のコンピューター管理と介入について
- ・潰瘍性大腸炎

開催日について

- 木曜日 2名  
土曜日 12名



アンケートの記載ありがとうございました。

次回の研修会は2013年10月を予定しています。引き続き御参加よろしくお願い致します。

阪南地区薬業連携推進協議会委員